

【11月18日（月）朝礼講話】

早いもので、11月も後半になりました。あと1ヵ月半で、2019年も終わります。今年のお正月や四月に立てた目標やめあては、どこまで達成できているのでしょうか？あわただしい中ですが、この時期に少し立ち止まって自分自身を振り返ってみるといいですね。

今週の土曜日には、みんなが一生懸命に練習に取り組んでいる学習発表会があります。

先生は、時々体育館に練習の様子を見に行くことがあります。どの学年も一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。先週の金曜日は六年生の練習でしたが、さすがの最高学年です。スポットライトやコンピュータの操作も自分たちで行い、セリフも伝わりやすいよう工夫している姿が見られました。また、当日参加できない人は、玄関のところで小道具などを作っていました。みんなで作り上げる気持ちが伝わってきました。

それぞれの学年、仕上げの段階に来ていると思います。校長先生も、水曜日のプレステージで全部の学年の発表を見られることを、とても楽しみにしています。

また、同じ先週の金曜日。みんなが下校したあとに、校舎内を回ってみました。先生は、みんなが帰った教室を見れば、大体のクラスの様子が分かります。そうじがきちんとされて、机も整とんされた教室には、とても良い空気が流れています。逆に、掃除の時間があつたにも関わらず、ごみが落ちていた李、机やいすも乱雑な教室には、とても嫌な空気が流れています。「このクラスは大丈夫かな？」と心配になります。

そんな中、とてもびっくりしたのは、5年生の女子トイレがとてもきれいに掃除がされていて、しかも掃除道具もきちんと整理整頓されていたことです。どのトイレもこんな風に掃除ができれば、きっとみんなが気持ちよくトイレが使えるだろうなあと思いました。

こんな素敵な高学年の姿を見られると、先生もとてもうれしくなりますが、逆に残念なこともあります。

毎日の掃除の時間。草平小学校では委員会や児童会が中心となって「無言清掃」に取り組んでいます。先生は校長室や職員室にることが多いのですが、1年生はとても静かに掃除に取り組んでいます。一番下の学年ながら「無言清掃」を意識して、立派な姿です。その近くの廊下や、1年生のトイレ、階段、南館の2階からは、残念ながらしゃべり声が聞こえてくることがあります。その声は、高学年のようです。

草平小学校をよりよくしようと、自分たちの仲間が中心になって取り組んでいる活動に、きちんと取り組めない、協力できない姿はとても残念です。

特に高学年のみなさんは、修学旅行やキャンプ、運動会などで素晴らしい姿を見せてく入れていました。そのリーダーシップを、日常生活の場面でもしっかりと発揮して、下学年のお手本になって欲しいと思います。

教室は、クラスの鏡です。きれいに整頓されて、掃除された教室には、よい空気があふれ、みんなが元気に過ごせたり、気持ちよく勉強できたり、友達や先生と穏やかに仲良く過ごせたりできると思います。

「無言清掃」の15分は、心の中の自分と対話をする時間、自分を磨く時間と捉えて、しっかりと取り組んで、草平小学校をきれいな学校にしていきましょう。

ずいぶん冷え込むようになってきました。風邪をひかないように、一週間元気に頑張りましょう。